

令和4年4月28日

令和4年度 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 企画展

普段見られない映雪画伯の作品を一堂に展観いたします！

白鳥映雪生誕110周年記念企画展「映雪物語 画業とその生涯」

■詳細情報

- (1) 日 時
令和4年4月29日(金)～7月15日(金)
開館時間：午前9時～午後5時
- (2) 休館日
月曜日
- (3) 場 所
第1・2展示室、白鳥映雪特別展示室
- (4) 内 容



小諸市滝原出身の日本画家・白鳥映雪の生誕110周年を記念した展覧会。
白鳥映雪の画業の背景には、様々な物語があります。幼児期の母との死別、従軍画家としての中国への出兵、南相木村の人々の支援と交流、伊東深水との師弟の絆、亡くなった長女への鎮魂の思い、禅僧の修行を見つめた禅の精神世界の絵画化。その後、能の深遠さにも魅了され、これをモデルに品格ある絵画へと昇華させました。こうした精神性の高い創作活動により、日本芸術院会員となり、日本芸術院賞・恩賜賞を受賞しました。

晩年には、脳梗塞に倒れながらも、左手に絵筆を持ち替え、亡くなる直前まで制作に励み、まさに「不屈の画家」でした。

本展覧会では、第1・第2展示室から白鳥映雪館までを会場とし、映雪の生涯にわたる作品群の全貌を紹介します。また、デジタル化された映雪画伯の美人画の映像作品も合わせてご覧いただけます。

この機会にぜひ映雪画伯の作品にふれてみてください。

- (5) 入館料 一般 500円 小中学生 250円

未公開作品・スケッチ
も展示します！

デジタル出力された美人画作品の映像も必見です

■ 展示作品



『立秋』昭和25年



『羽衣』平成4年



『琉球ようどれ廟』昭和49年

■ 会期中のイベント

白鳥映雪生誕110周年記念企画展「映雪物語 画業とその生涯」講演

逆境を乗り越えた画業人生

幾多の苦境を乗り越え、日本を代表する巨匠となった白鳥映雪の画業人生を紹介します。

開催日: 令和4年5月14日(土)、6月18日(土)13:30~(内容は同一)

開始時刻: 午後1時30分~

所要時間: 一時間程度

参加料: 通常の入館料500円、小・中学生250円 ※事前予約の必要なし

会場: 小諸高原美術館・白鳥映雪館 白鳥映雪特別展示室

■ 問い合わせ先

市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 担当: 学芸員 白鳥 純司

TEL 0267-26-2070 Eメール kogen@city.komoro.nagano.jp